

# 自社でできる設備保全技術研修のご案内

**経費大幅削減、  
時間短縮、  
社内保全士の  
スキルアップに!!**

主催：一般社団法人日本鍛造協会

協力：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
高度ポリテクセンター

協賛：一般社団法人日本金属プレス工業協会  
一般社団法人日本真空工業会  
一般社団法人日本鑄造協会  
一般社団法人日本鑄鍛鋼会  
一般社団法人日本ダイカスト協会

## ねらい

生産活動に欠かせない機械設備を安心して使えるように維持するには、点検箇所をはじめ交換のタイミング、潤滑や締結などに対する正しい知識と技能が求められる。そのため、  
工具の使い方等、基礎的な要素を学んだ上で、実機での実践教育を行い、トラブル（故障）を避けるための保守、点検、予防方法を学び、ゼロ故障管理を習得する。更に、グループワークや議論することで、保全士同士の交流を図る。

## めざすところ

**“ 設備が壊れてからでは遅い  
壊れる前に直せる保全士 “**



## 受講資格（対象）

- ◆ 保全業務経験者とする。但し、経験年数は問わない。

## 会場

高度ポリテクセンター 交通アクセス：[https://www.apc.jeed.go.jp/04\\_02.html](https://www.apc.jeed.go.jp/04_02.html)  
〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 TEL：043-296-2580（代表）

# カリキュラム（座学・実習）

お申込時に、受講者各社の困りごとをヒアリングし、全5回の講座内で  
解決に向けアドバイスをさせていただきます。

## 第1回 締結（12時間）

5月19日（月）・5月20日（火）

1. 締結部品
  - (1) ボルトのピッチについて
  - (2) ボルト、ナットの材質について
2. ボルトナットのトルク管理
  - (1) ボルト、ナットの適正トルク管理と事例（損傷について）
  - (2) ボルトナットの締結方法
  - (3) 防錆および防食ボルトについて
3. 締結部品の損傷事例
  - (1) なめたボルトの外し方
  - (2) 折損したボルトの外し方



## 第2回 電動機周りのメンテナンス方法（12時間）

6月4日（水）・6月5日（木）



1. 電動機の構造と用途
2. 電動機と軸継手の保全方法
3. 軸継手の調整不良から引き起こすトラブル
4. 電動機の点検方法と定期メンテナンス方法
5. 回転機械の振動診断方法
6. 他社でのトラブル事例

## 第3回 空気圧装置のメンテナンス方法（12時間）

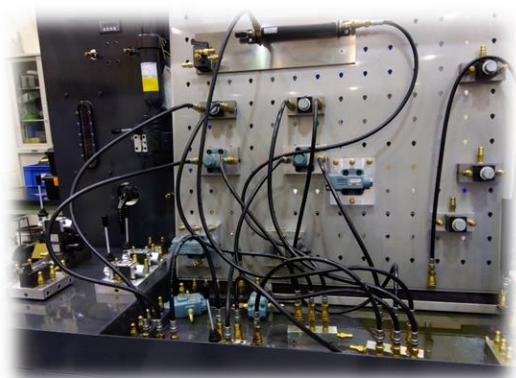
7月14日（月）・7月15日（火）

1. コンプレッサーの点検方法と定期メンテナンスとは
2. 空気圧配管とエアタンクの点検方法と定期メンテナンスとは
3. エアシリンダの点検方法と定期メンテナンスとは
4. 空気圧回路による点検方法
5. エア3点セットの点検方法と定期メンテナンスとは
6. 空気圧設備を効率よくメンテナンスするには



## 第4回 油圧装置のメンテナンス方法（12時間）

9月8日（月）・9月9日（火）



1. 油圧タンクと油圧ポンプの点検方法と定期メンテナンスとは
2. 油圧回路と油圧機器の見方
3. 油圧シリンダの点検方法と定期メンテナンスとは
4. 油圧回路を通じてトラブルの解決方法とは
5. 油圧ポンプと電動機の軸継手メンテナンスとは
6. 他社でのトラブル事例

## 第5回生産現場に必要な管理手法（12時間）

11月10日（月）・11月11日（火）

1. 作業手順書の作成方法
2. YES・NO フローチャートの作成方法
3. 故障事例のなぜなぜ分析
4. 専用工具・汎用工具の使い方、測定工具の使い方など



### 受講者の声

☆種類や折れたネジの取り方など自社で抱えている問題について相談できたりしたことがとても参考になった。

モーターの分解の実習にて内部の構造が理解出来、問題解決の参考になった。

作業手順書の作成方法・リーダーの役割・後輩指導で活用してみたい。 **（ casting S社様 ）**

☆丁寧な講義と座学で学んだことを直ぐに実技で確認することが出来、知識を定着し易い進め方だと感じた。 **（ casting C社様 ）**

# 募集要項

## 定員・申込方法

- ◆ 定員：20名（最少催行人数 10名）

※ 多くの企業の皆様に受講いただくため、**1社1名に限定**させていただく場合があります。予めご了承ください。

- ◆ 申込方法：申込書に必要事項をご記入後、FAXもしくはメールにて、お送りください。
- ◆ 締切り：4月11日（金）※ 定員に達し次第締め切ります。

## 日程

- ◆ 第1回 5月19日（月）10：00～17：00 / 5月20日（火）9：00～16：00
- ◆ 第2回 6月4日（水）10：00～17：00 / 6月5日（木）9：00～16：00
- ◆ 第3回 7月14日（月）10：00～17：00 / 7月15日（火）9：00～16：00
- ◆ 第4回 9月8日（月）10：00～17：00 / 9月9日（火）9：00～16：00
- ◆ 第5回 11月10日（月）10：00～17：00 / 11月11日（火）9：00～16：00

## 受講料

107,800円(税込) /名

## 助成金

本セミナーは、下記助成金（制度が拡充されました）の対象となる場合があります。  
詳細は、下記ホームページをご参照ください。

### 雇用調整助成金：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/pageL07.html)

### 人材開発支援助成金：

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou\\_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

# 令和7年度 自社でできる設備保全技術研修

## <受講者情報>

### 【受講申込書】

申込日：令和7年 月 日

1	刀ガナ	所属部・課 / 役職
	氏名：	
	e-mail：	@
	性別：男性・女性	生年月日： 年 月 日
業務経歴：		
2	刀ガナ	所属部・課 / 役職
	氏名：	
	e-mail：	@
	性別：男性・女性	生年月日： 年 月 日
業務経歴：		

※ 生年月日… 各回で実習がある関係上、保険加入のためにご記載をお願いしております。

所属する団体に☑をお願いします。

- 日本鍛造協会(JFA)     日本鑄造協会  
 日本ダイカスト協会     日本鑄鍛鋼会  
 日本金属プレス工業協会  
 日本真空工業会  
 その他 ( )

**申込締切：令和7年4月11日（金）**

## <申込者情報>

会社名	(所属部・課 / 役職)	
所在地	〒	
氏名		受領印欄
連絡先	TEL：	
	FAX：	
	e-mail： @	
※受講料の請求書は申込者様のe-mail宛に送りいたします。		